

農山漁村振興への貢献活動に係る取組証明書

実施者

株式会社のもり

取組概要

取組名：耕作放棄地を活用した牧場における里山原体験・乳製品づくり
実施地域：栃木県益子町
アクティビティ種別：①都市住民等の通いによる農山漁村への関与
取組形態：☒直接的貢献 ☐間接的貢献
取組実施日・期間：2021年1月1日～

取組詳細

取組の目的・ 解決したい課題

益子町では、生業の縮小等に伴う若者世代の都市部への流出や出生数の減少による担い手不足が課題となっている。あるべき姿としての「持続可能な地域社会」を再構築するためには、町内の人々の町への愛着や誇りの創出や、雇用の受け皿としての新たな生業の創出に加えて、町外の人々が興味を持ち、訪れたい、関わりたい、住みたい魅力的な地域づくりが必要である。

そこで、耕作放棄地を活用した牧場における里山原体験づくりと乳製品づくりを通じて、益子町ならではの魅力と価値を創出し、人々の町や自然に対する誇りと愛着を育むとともに、継続的な来訪・交流・消費が生まれる地域づくりにつなげる。

インプット

- ✓ ジャージー牛：累計129頭（2021年：10頭、2022年：20頭、2023年：24頭、2024年：21頭、2025年：24頭、2026年：30頭）
- ✓ 耕作放棄地：9.5ha
- ✓ スタッフ：累計23人（2021年：2人、2022年：3人、2023年：4人、2024年：4人、2025年：4人、2026年：6人）

アクティビティ

- ✓ 牛の放牧による土壌改良・乳製品製造
- ✓ 生物多様性イベント（牧場・生態系づくりを体験する参加型のイベント）開催：累計37回（2021年：8回、2022年：5回、2023年：4回、2024年：6回、2025年：8回、2026年：6回）

今後の展望

- ✓ 里山原体験づくりについては、耕作放棄地での牛の放牧と草地管理を継続し、生物多様性に関するイベント等を通じて、地域住民や地域外からの来訪者が牧場の自然や営みに触れられる機会を充実させ、関係人口の創出につなげる。
- ✓ 乳製品づくりについては、牧場の生乳を活用した乳製品の製造を継続し、品質向上や販路拡大、情報発信に取り組むことで、通年の来訪・交流・消費を促進し、事業の持続性と地域経済への波及効果を高める。